



日本共産党千代田地区委員会 くらし・雇用相談室長  
日本共産党千代田区議団 事務局長

こんにちは **牛尾こうじろう** です

耕二郎 2011年10月23日 第38号

ホームページ：「日本共産党牛尾こうじろう」で検索 住所：千代田区岩本町1-12-12-301 : 090-2406-7991  
Eメール：k-ushio@beetle.ocn.ne.jp 事務所：千代田区神田東松下町33 : 3251-2952

**原発問題、放射能問題の  
学習会にご参加ください**

パパママシンポ VOL2  
「放射能と子どもの健康被害」  
講師：小西恭司 医師

全日本民主医療機関連合副会長

日時：10月29日(土)  
15時～17時

場所：富士見小学校4F  
ランチルーム

保育が必要な方はご相談下さい

“原発安全神話”に、  
マスコミはなぜ巻きこま  
れていったか

講師：志村嘉一郎さん

元「朝日新聞」経済部記者

日時：11月5日(土)  
14時～16時

場所：麹町区民館  
洋室B

放射線被害ー 子育て世代の不安をとりのぞく  
ために、区はできる限りの対策を

現在、開会中の第三回定例区  
議会で日本共産党は区に対し、  
学校や保育園の給食の放射線量  
測定のための機器を購入し、給  
食の放射線量の測定を定期的に  
おこなうべきだと提案しました。  
この問題では、学校や保育園  
の給食の放射線量測定を求める  
運動が広がり、区は父母の声に  
こたえ9月に学校や保育園の給  
食の放射線量測定をおこないま  
した。測定結果は「不検出」で  
したが今後の測定の予定は無く、  
父母の不安は尽きません。

区は党区議団の提案に対し、  
測定機器を購入に対しては否  
定的な答弁でした。石川区長  
は議会招集あいさつで“区民  
の不安が少しでも解消できる  
よう必要な対応をおこなう”  
と述べています。  
子育て世代の放射能に対す  
る不安にこたえるためには空  
間の放射線量測定とともに、  
給食等についても定期的な測  
定をおこなって、数値  
を公表することが必要  
ではないでしょうか。



牛尾こうじろうの  
「これが言いたい！」

私たちがとりくんでいる区民ア  
ンケートに「政治や社会に対する  
ご意見を」という設問があります。  
その欄には“民主党に変わったが  
段々自民党になっていく”“今の  
政権は無責任だ”など民主党政権  
への厳しい意見が寄せられていま  
す。それもそのはずで、復興財  
源について野田首相は「いまを生  
きる世代全体で負担を分かち合う”  
”と言いました。しかし、復興の増  
税案は10年間で9.2兆円です。内容  
は所得税や住民税など庶民への負  
担増。一方、同じ10年間で大企業  
には11兆円もの減税。さらに消費  
税の10%への増税も来年度の法案  
提出を財界に約束。野田首相は  
“大企業減税は景気回復に必要”  
だと言います。まるで昔の自公政  
治を見てるみたいで。怒りが広  
がるのは当然です。法人税減税や  
証券優遇税制などを止めれば10年  
間で17兆円の財源ができます。復  
興財源は力あるものが負担し国が  
責任を持って被災地の復興を支援。  
これこそ、今求められている政治  
ではないかと思えます。

# 区民アンケートへの協力、 ありがとうございます

寄せられたご意見は区議会定例会の質問や私たちの活動、来年度の予算要望に生かしてまいります。

アンケートでの特徴的な意見をご紹介します。

「災害対策や原発について  
東京に大きな地震や台風の強風がおきた時に、駅などに休める椅子などがあればいい。30分以上ずっと立っているのは痛かった」 (60代 女性)

「放射線の測定は区役所や出張所の植え込みなどではなく、子供がよく行く場所、過ごす場所をマメに測定してほしい」 (30代 女性)

「一時的な線量の増減も気になります。子どもなどの健康検査を定期的に実施してほしい」 (40代 男性)  
「帰宅困難者の多い千代田区

でその対策は採っていると思うが、区民に対してもそれ以上の備えが必要と思う。それが宣伝されているのか不安」 (70代 男性)

子育てについてしやすい、またはしにくいと感じる点  
「子供がのびのび遊ぶ場所がどんどん少なくなっています。大声も出せない。飛び跳ねて遊ぶのが子供です」 (50代 女性)

「医療費が高校生まで無料になったこと(保険診療)は、ほっとしています。少しでも不安なとき、躊躇なく受信できるからです」 (30代 女性)

「児童館などが近くにある。補助が手厚い。ボールなど遊べる公園が少ない。スポーツセンターなどを充実させてほしい。歩道がないところが多く危険」 (20代 女性)

「区政への要望など  
長寿検診をして欲しい(年一回以前はやってた)」 (80代 女性)

「生涯教育を更に充実させては？土日とか夜間を特に」 (40代 男性)

「高級でなくても良いから公  
共住宅を増やすべきだ」 (60代 男性)

「固定資産税の軽減。寡婦は精神的にも大変不安です」 (女性)

「70歳を過ぎたら医療費負担は無料にしてほしい。賃貸料が年金の半分を占めています」 (70代 女性)

アンケートが必要な方はお届けいたします。また、区議団HPにも掲載していますので引き続きご協力下さい。



開館を待つ日比谷図書文化館

## 「日比谷図書文化館」11月4日に開館します

東京都から移管された日比谷図書館。図書館の機能と旧四番町歴史民俗資料館の機能を併せ持つ「日比谷図書文化館」として11月4日の開館にむけ準備が進められています。